KENWOOD

コンパクトハイファイコンポーネントシステム

UD-NF7
UD-F5

取扱説明書 保証書付

お買い上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用の前に、製品を安全に正しくお使いいただくため、この取扱説明書と「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、説明の通りお使いください。
取扱説明書は大切に保管して、必要になったときに繰り返してお読みください。

[UD-NF7のみ]

LVT2409-001A

はじめに

UD-NF7 および UD-F5 コンパクトコンポーネントシステムは、本体（RD-UDNF7 または RD-UDF5）とスピーカーシステム（LS-UDNF7-M または LS-UDF7-B）から構成されています。

オートパワーセーブ（節電機能）について

- 本機には、無音状態などが約 15 分間続くと自動で電源が切れる「節電機能（オートパワーセーブ）」があります。(p. 10)

本書の見かた

- 本書では、主にリモコンのボタンを使って操作を説明しています。本体のボタンに同じ名前やマークがある場合には、本体のボタンもお使いいただけます。
- 本書では、おもに UD-NF7 のイラストを使って説明しています。
- 本書では MP3/WMA の説明をする場合、「ファイル」と「曲」、「フォルダー」と「グループ」は同じ意味で使っています。

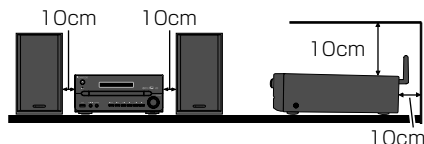
レーザー製品についてのご注意

1 **この製品は JIS C6802 規格に基づくクラス 1 レーザー製品です。**

2 **注意：機器内部には、危険なレーザー放射部があります。分解、改造はしないでください。**

本機を設置するときは

本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。

- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロス、新聞、カーテンなどで通風孔をふさがない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 風通しの良い所に置き、側面、上面、背面の周囲に少なくとも 10 cm のスペースを空けてください。

付属品を確認する

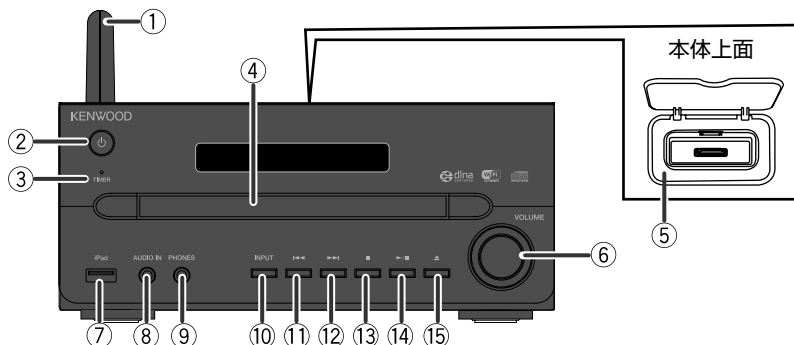
お使いになる前にお確かめください。

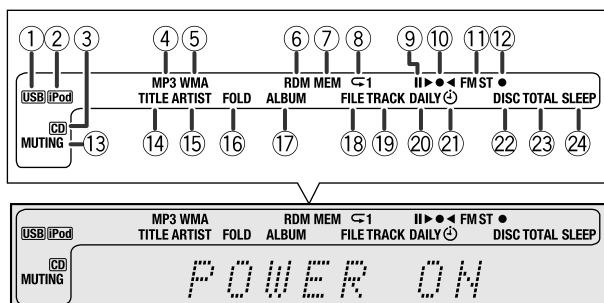
- リモコン（１個）
  UD-NF7：RC-F0719
  UD-F5：RC-F0517
- リモコン用乾電池
  （単３形 1 本）
- FM 簡易型アンテナ（１本）
- スピーカーコード
  （2m x 2 本）
- AM ループアンテナ（1 個）
- iPad 用スタンド（１個）

もくじ

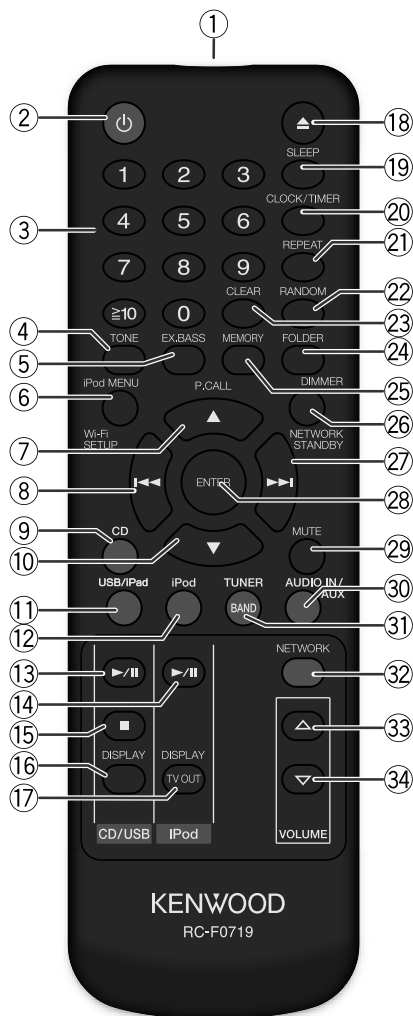
各部の名称

本体前面

（　）内のページに説明があります。
イラストは、UD-NF7 です。

① Wi-Fi アンテナ（UD-NF7 のみ）（p. 6）
② ⏻（電源）ボタン（p. 9、11、13〜15、21、29、32〜35、40）
③ TIMER インジケータ（p. 35）
④ ディスクトレイ（p. 23）
⑤ iPod/iPhone 用ドック（p. 20）
⑥ 音量調節つまみ（p. 9、17、22）
⑦ USB/iPad 端子（p. 20、29、30）
⑧ AUDIO IN 端子（p. 37）
⑨ PHONES 端子（p. 37）
⑩ INPUT（音源）ボタン（p. 7、10、21、29、37）
⑪ ⏮ ボタン（p. 11、17、22、23、27、29、30、32〜35）
⑫ ⏭ ボタン（p. 11、17、22、23、27、29、30、32、34、35）
⑬ ■ ボタン（p. 23〜26、29、30
⑭ ▶/❚❚ ボタン（p. 9、17、21〜25、29、30）
⑮ ⏏ ボタン（p. 23、27、40）

表示窓

① USB 表示（p. 29）
② iPod 表示（p. 19）
③ CD 表示（p. 23）
④ MP3 表示（p. 26、27）
⑤ WMA 表示（p. 26、27）
⑥ RDM 表示（p. 25）
⑦ MEM 表示（p. 26、33）
⑧ ↻1 表示（p. 24）
⑨ ▶/❚❚ 表示（p. 25）
⑩ ▶●◀ 表示（p. 32、33）
⑪ FM ST 表示（p. 32、33）
⑫ ● 表示（p. 32、33）
⑬ MUTING 表示（p. 9）
⑭ TITLE 表示（p. 28）
⑮ ARTIST 表示（p. 28）
⑯ FOLD 表示（p. 27）
⑰ ALBUM 表示（p. 28）
⑱ FILE 表示（p. 28）
⑲ TRACK 表示（p. 24）
⑳ DAILY 表示（p. 34、35）
㉑ ◷ 表示（p. 34）
㉒ DISC 表示（p. 23）
㉓ TOTAL 表示（p. 27）
㉔ SLEEP 表示（p. 36）

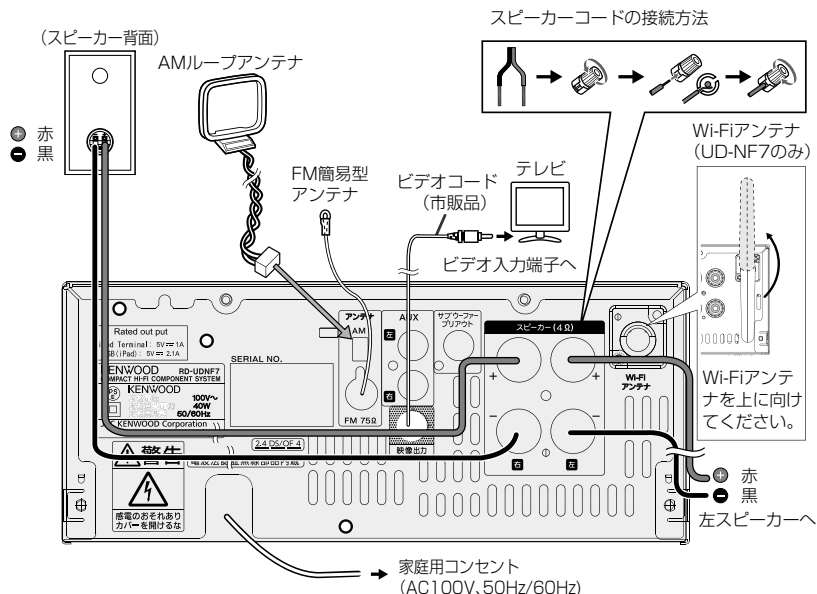
リモコン

イラストは、UD-NF7 です。

① リモコン発行部（p. 8）
② ⏻(電源)ボタン（p. 9、11、13〜15、21、23、34、35）
③ 数字ボタン（p. 24、26、36）
④ **TONE** ボタン（p. 9）
⑤ **EX.BASS** ボタン（p. 9）
⑥ **iPod MENU/Wi-Fi SETUP** ボタン（p. 13〜15、18、21、22）
⑦ ▲ ボタン（p. 13〜15、18、21、22、26、29、33）
⑧ ⏮ ボタン（p. 11、17、22、23、25、27、29、30、32、34、35）
⑨ **CD** ボタン（p. 9、10、23）
⑩ ▼ ボタン（p. 13〜15、18、21、22、26、29、33）
⑪ **USB/iPad** ボタン（p. 10、21、29）
⑫ **iPod** ボタン（p. 9、10、21）
⑬ **CD/USB▶/❚❚** ボタン（p. 23〜25、29、30）
⑭ **iPod▶/❚❚** ボタン（p. 21、22）
⑮ **CD/USB■** ボタン（p. 23、26、30）
⑯ **CD/USBDISPLAY** ボタン（p. 22、28、29）
⑰ **iPodDISPLAY/TV OUT** ボタン（p. 21、22）
⑱ ⏏ ボタン（p. 23、27）
⑲ **SLEEP** ボタン（p. 36）
⑳ **CLOCK/TIMER** ボタン（p. 11、34、35）
㉑ **REPEAT** ボタン（p. 22、24）
㉒ **RANDOM** ボタン（p. 22、25）
㉓ **CLEAR** ボタン（p. 25、39）
㉔ **FOLDER** ボタン（p. 27）
㉕ **MEMORY** ボタン（p. 25）
㉖ **DIMMER/NETWORK STANDBY** ボタン（p. 9、11）
㉗ ⏭ ボタン（p. 11、17、22、23、25、27、29、30、32、34、35）
㉘ **ENTER** ボタン（p. 11、13〜15、21、22、34、35）
㉙ **MUTE** ボタン（p. 9、17）
㉚ **AUDIO IN/AUX** ボタン（p. 7、9、10、37）
㉛ **TUNER** ボタン（p. 9、10、32）
㉜ **NETWORK**(UD-NF7 のみ)ボタン（p. 9、10、13〜15）
㉝ **VOLUME△** ボタン（p. 9、17、22、34）
㉞ **VOLUME▽** ボタン（p. 9、17、22、34）

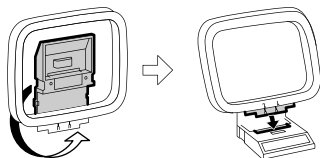
準備

接続する

イラストは、UD-NF7 です。

すべての接続が終わってから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

アンテナを接続する

AM ループアンテナ（付属品）

AM ループアンテナを組み立てます。

・ AM ラジオを受信しながら、最も受信感度の良い方角に向けます。

お知らせ

AM ループアンテナは、アンテナ線が枠に巻かれた状態のままお使いください。枠からはずすとアンテナの効果がなくなり、感度が悪くなります。

FM 簡易型アンテナ（付属品）

FM 簡易型アンテナの取り付けは、FM アンテナ端子の中心部に少し強めに差し込んでください。

FM 簡易型アンテナを、最も受信状態の良い位置と方向にまっすぐ伸ばしてください。

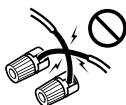
FM 屋外アンテナ（市販品）

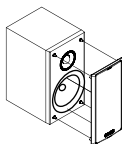
付属の FM 簡易型アンテナでうまく受信できないときは、FM 屋外アンテナをご利用ください。FM 屋外アンテナを接続するときは、付属の FM 簡易型アンテナは取りはずしてください。

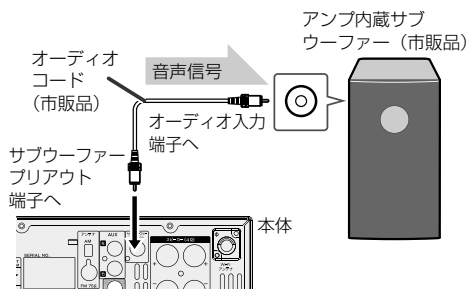
お知らせ

本機のアンテナを電源コードのそばや、電子機器の近くに置くと、雑音が入ることがあります。うまく受信するためには、アンテナを電源コードから離してください。

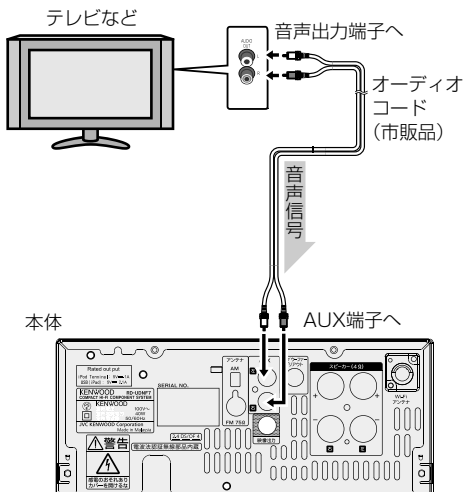
スピーカーを接続する

- １つの端子に２つ以上のスピーカーを接続しないでください。
- スピーカーコードの芯線が、スピーカー端子以外の本機の金属部分に触れないようにしてください。
- 本機のスピーカーは防磁設計ではありません。ブラウン管テレビの近くに設置するときは、ブラウン管テレビに色ムラが生じない位置まで離してください。
- スピーカーコードの芯線どうしを接触させないでください。

サランネットの取りはずし

サランネットは取りはずすことができます。

サブウーファーを接続する

アンプ内蔵サブウーファーをサブウーファープリアウト端子へ接続できます。

テレビなど外部機器と接続する

テレビなど外部機器の音声を本機から出力することができます。

オーディオコードでテレビなどと接続します。

AUX を選択する

- 本体 ⇨[INPUT]をくり返し押して、「AUX」を選ぶ
- リモコン ⇨[AUDIO IN/AUX]をくり返し押して、「AUX」を選ぶ

iPod/iPhone の映像をテレビで見る

iPod/iPhone の映像を、テレビやモニターで見ることができます。

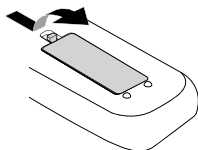
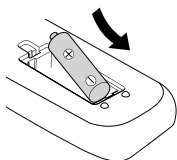
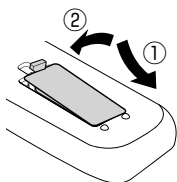
iPod/iPhone をドックに接続し、テレビやモニターのビデオ入力端子と、本機裏面の映像出力端子を接続し、本機で iPod/iPhone のテレビ出力機能を On に設定してください。(p. 21)

お知らせ

- USB 接続では映像を見ることはできません。
- iPod/iPhone の画面で映像を見るには、[iPod DISPLAY/TV OUT]を 2 秒以上押して、「TV OUT OFF」と表示させます。

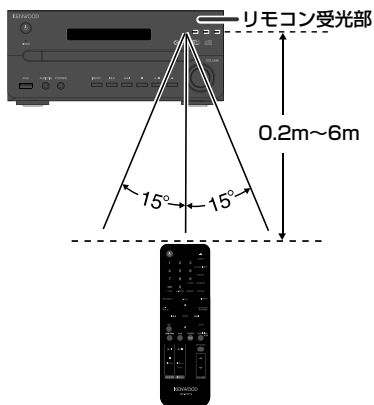
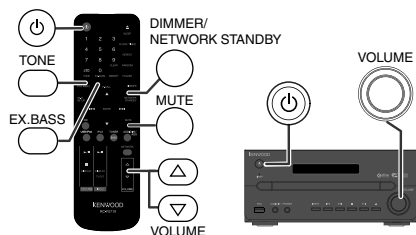
リモコンを準備する

電池を入れる

1 電池カバーをはずす

2 付属の単３形乾電池を、表示されている極性の向きに入れる

3 電池カバーを閉じる

お知らせ

- 付属の電池は動作確認用です。早めに新しい電池と交換してください。
- 操作範囲が狭くなったり、本体に近づけないと操作できなくなってきたときは、新しい電池と交換してください。
- リモコン発光部と、本体側リモコン受光部を、定期的に柔らかい布できれいにしてください。
- 本体のリモコン受光部に、直射日光などの強い光が当たると、正しく動作しないことがあります。誤動作を避けるために、設置場所を変えてください。
- リモコンは、湿気、衝撃、震動を避け、熱くならない場所に置いてください。
- 乾電池は「安全上のご注意」(別紙）をお読みの上、正しくお使いください。

リモコンの操作が可能な範囲

リモコンの発光部を、本体のリモコン受光 部へまっすぐに向けて使用してください。
リモコンは下記範囲内で操作が可能です。

基本操作

電源を入れる

1　[⏻]を押す

使用後は[⏻]を押して、電源を切ってください。

次のいずれかのボタンを押しても、本機の電源が入ります。

- リモコン ⇨「CD」、「TUNER」、「USB/iPad」、「iPod」、「AUDIO IN/AUX」、「NETWORK」*（*UD-NF7 のみ）
- 本体 ⇨[▶/❚❚]→ 本体の電源が入り、前回の音源が用意できていれば自動的に再生が始まります。(CD、TUNER、USB、iPod、AUDIO IN、AUX、NETWORK*)（*UD-NF7 のみ）

ネットワークスタンバイにする（UD-NF7 のみ）

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、本機はネットワークスタンバイになります。

NETWORK ST-BY

- ネットワークスタンバイにすると、オートパワーオン機能を使えます。(p. 10)
- ネットワークスタンバイを解除するには、電源が切れているときに、リモコンの[DIMMER/NETWORK STANDBY]を押します。本機は低電力消費状態になります。
- ネットワークスタンバイに戻るには、リモコンの[DIMMER/NETWORK STANDBY]を押してください。
- iPod や iPhone が iPod/iPhone 用ドックに接続されている場合は、充電を開始し、「Charge Mode」と表示されます。充電中は、ネットワークスタンバイにはなりません。

音量を調節する

1　本機の[音量調節つまみ]を回す。またはリモコンの[VOLUME▽/△]を押す

音量の自動調節（オートフェードイン）

音量を 27 以上に設定して電源を切り、そのままの状態で電源を入れると、自動的に 16 で再生が始まります。徐々に設定レベルまで上がります。

一時的に消音する

1　[MUTE]を押す

一時的に消音し、「MUTING」表示が点滅します。

- もう一度押すと、元のボリュームに戻ります。

重低音（EX.BASS）を調節する

1　[EX.BASS]を押す

現在の EX.BASS の状態が表示されます。

- 電源を初めて入れるとき、本機は低音を増強するための重低音モードが ON になっています。
- 重低音モードの ON/OFF を切り換えるには、[EX.BASS]を押してください。

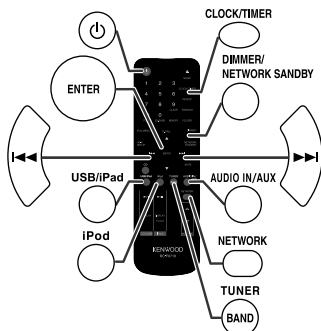
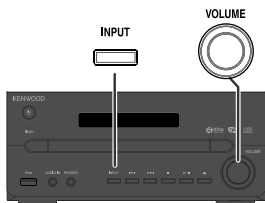
  表示窓に、「EX.BASS ON」/「EX.BASS OFF」と表示されます。

低音/高音を調節する

1　[TONE]を押し、「Bass」（低音）または「Treble」（高音）を選ぶ

2　５秒以内に、[VOLUME▽/△]を押して低音/高音を調節する

- EX.BASS は OFF になります。

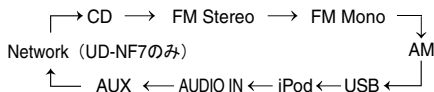
- 5 ↔ - 4 ↔ 0 ↔ + 4 ↔ + 5

音源を選ぶ

リモコンの各音源ボタン、または本体の[INPUT]を押すと、現在選択されている音源から他の音源へ切り換わります。リモコンの[CD]、[TUNER]、[USB/iPad]、[iPod]、[AUDIO IN/AUX]、または[NETWORK]*（*UD-NF7 のみ）を押します。

または本体の[INPUT]をくり返し押して、お好みの音源を選びます。

→ CD → FM Stereo → FM Mono →

Network（UD-NF7のみ） AM

AUX ← AUDIO IN ← iPod ← USB ←

A.P.S（オートパワーセーブ）機能

本機は、以下のような状態で約 15 分間以上何も操作しなかった場合、電源が切れます。

- CD⇨ 停止中、またはディスクが入っていない
- USB⇨ 停止中、または接続されていない
- iPod⇨ 接続されていない
- AUDIO IN/AUX⇨ 入力信号が検知されない

  - AUDIO IN/AUX のときは、ノイズの状況によって電源が切れるまでの時間が異なることがあります。

お知らせ

- iPod/iPhone が iPod/iPhone 用ドックに接続されているときは、充電を開始します。
  「Charge Mode」と表示されます。
- 音源が USB で、iPod/iPhone が iPod/iPhone 用ドックに接続されているとき（「iPod Dock Charge Mode」と表示されているとき）は、A.P.S 機能は働きません。

オートパワーオン機能（UD-NF7）のみ

ネットワークスタンバイ中に、AirPlay/DLNA 機器側で UD-NF7 を選択し、再生を開始すると、本機は自動的に電源が入り、本機のスピーカーで音楽を聞くことができます。

この再生には次の設定が必要です

- 本機と AirPlay/DLNA 機器の間ですでにネットワークが設定されていること。（p. 13）
- ネットワークスタンバイになっていること。（p. 9）

お知らせ

本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」が表示されたときには、リモコンの[ENTER]を押してください。

AirPlay/DLNA オート切り換え（UD-NF7 のみ）

NETWORK 以外の音源で、AirPlay/DLNA 機器側で「UD-NF7」を選択し、再生を開始すると、本機の音源は自動的に NETWORK に切り換わり、AirPlay/DLNA 機器の音楽を聞くことができます。

この再生には次の設定が必要です

- 本機と AirPlay/DLNA 機器の間ですでにネットワークが設定されていること。（p. 13）

お知らせ

本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」が表示されたときには、リモコンの[ENTER]を押してください。

時計を合わせる（リモコン操作のみ）

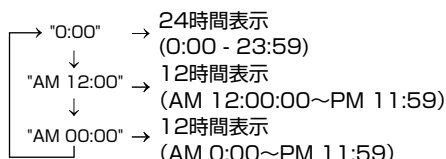
1 **[⏻]を押して、本機の電源を入れる**

2 **[CLOCK/TIMER]を押す**

3 **5 秒以内に[ENTER]を押す**

4 **[⏮/⏭]をくり返し押して曜日を合わせ、[ENTER]ボタンを押す**

5 **[⏮/⏭]をくり返し押して、24 時間または 12 時間表示を選び、[ENTER]を押す**

"0:00" → 24時間表示（0:00 - 23:59）
↓
"AM 12:00" → 12時間表示（AM 12:00:00～PM 11:59）
↓
"AM 00:00" → 12時間表示（AM 0:00～PM 11:59）

6 **[⏮/⏭]をくり返し押して時を合わせ、[ENTER]を押す**

- [⏮/⏭]を 1 回押すごとに、時間が 1 時間進みます。ボタンを押し続けると、時間が連続して変わります。

7 **[⏮/⏭]をくり返し押して分を合わせ、[ENTER]を押す**

- [⏮/⏭]を 1 回押すごとに、分が 1 分進みます。ボタンを押し続けると、分が 5 分単位で変わります。

時間表示を確認する

1 **[CLOCK/TIMER]を押す**

時間が 5 秒間表示されます。

お知らせ

電源プラグを差し直したり停電があった場合は、表示全体が点滅します。このときは、時計を再設定してください。

時計を再設定する

1 **「時計を合わせる」の手順 1 から実行する**

手順 5（24 時間または 12 時間表示を選ぶ）は省略されます。

24 時間/12 時間表示方式を変更する

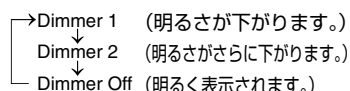
1 **プログラムした内容をすべて取り消す**

- 詳しくは、p. 40 の「本機をリセットする（工場出荷状態に戻す）」をご覧ください。

2 **「時計を合わせる（リモコン操作のみ）」の手順 1 から操作を行う**

表示の明るさを変える

表示の明るさを変えるときは、リモコンの[DIMMER/NETWORK STANDBY]を押します。

Dimmer 1 （明るさが下がります。）
↓
Dimmer 2 （明るさがさらに下がります。）
↓
Dimmer Off （明るく表示されます。）

AirPlay / DLNA を使う（UD-NF7 のみ）

本機と AirPlay/DLNA 機器との接続方法には、直接無線接続する方法（ダイレクトワイヤレス接続）と無線 LAN ルーターを通して無線接続する方法があります。

- 無線 LAN ルーターの使用が可能な場合は、無線 LAN ルーターの使用をおすすめします。
- 本機は無線 LAN ルーターとして使用できません。AirPlay/DLNA 機器をインターネットに接続する場合は、無線 LAN ルーターをお使いください。

ご注意

- 本機を無線 LAN 機器や電子レンジのそばに置くと、雑音が発生することがあります。また、接続の速度が遅くなったり、接続エラーが出たりすることもあります。このようなときは、本機を無線 LAN 機器や電子レンジから離れたところに置いてください。
- すべての AirPlay/DLNA 互換機器、アプリケーションと無線 LAN ルーターで本機が正しく動作することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

AirPlay について

Apple 社の AirPlay 技術により、Mac/Windows/iPod touch/iPhone/iPad 内の音楽を、本機で再生できます。

AirPlay 再生には以下が必要となります。

- iTunes バージョン 10.2 以降（Mac/Windows パソコン）
- 最新の iOS にアップデートした以下の機器
  - iPod touch(第３、４世代）
  - iPhone 4S
  - iPhone 4
  - iPhone 3GS（iPhone 3G では AirPlay を使えません）
  - iPad(第３世代）
  - iPad 2
  - iPad

DLNA について

DLNA 技術により、パソコンやモバイル機器の音楽を、本機でワイヤレス再生できます。

DLNA による再生には以下が必要となります。

- DLNA 対応のモバイル機器
  - お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- サーバー機能（DMS）のある DLNA アプリケーション
  - DMS 対応については、インストールしたアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。
- Windows Media Player 12 (Windows 7)
  - Windows Media Player 11 以前の Windows Media Player では再生できません。
- DLNA バージョン 1.5

お知らせ

- DLNA アプリによっては接続･再生ができない場合があります。このときは別のアプリをお試しください。
- DRM ファイルは再生できません。
- DLNA 機器から、映像の音声をストリーミング再生することはできません。

本機に直接接続する（ダイレクトワイヤレス接続）

1 **[⏻]を押す**

2 **[NETWORK]を押す**

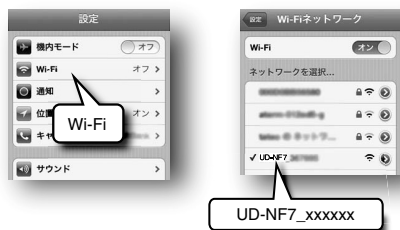
3 **リモコンの[Wi-Fi SETUP]を押す**

4 **[▼ / ▲]をくり返し押して「Wi-Fi Setup」を選び、[ENTER]を押す**

5 **[▼ / ▲]をくり返し押して「Direct」を選び、[ENTER]を押す**

- 「Direct Ready」と表示されるまで、40 秒ほどお待ちください。

6 **iPod touch/iPhone/iPad で、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする**

- Android 端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線 LAN ネットワーク設定画面を開いてください。

- Wi-Fi がオフの場合は、オンにしてください。
- 詳しくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

7 **画面に表示されたネットワークから、「UD-NF7_xxxxxx」を選ぶ**

- 「xxxxxx」は、モデル固有の数字となります。

8 **iPod touch/iPhone/iPad で「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する**

- パソコンでは、iTunes または Windows Media Player 12 を立ち上げ、その他の DLNA 互換機器では、DLNA 互換のアプリケーションを立ち上げてください。
- 詳しくはお手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

9 **AirPlay アイコン（▲）をタップ、またはクリックし、「UD-NF7 xxxxxx」を選ぶ**

- DLNA アプリケーションの場合は、再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「UD-NF7」を選んでください。
- お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

10 **音楽を再生する**

11 **本機の表示窓に「Press ENTER to startstreaming」と表示されたときは、[ENTER]を押す**

音声がスピーカーから聞こえてきます。

お知らせ

- 本機の表示窓に「Press ENTER to start streaming」と表示されたときは、本機は再生許可待ち状態です。
- xxxxxx には本機の MAC アドレスの下 6 桁が表示されます。MAC アドレスの確認方法は p. 18 をご覧ください。

WPS 付き無線 LAN ルーター経由で接続する

モバイル機器またはパソコンと、無線 LAN ルーターが接続されていることを確認してください。

1 **[⏻]を押す**

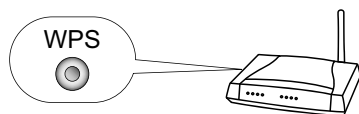
2 **[NETWORK]を押す**

3 **リモコンの[Wi-Fi SETUP]を押す**

4 **[▼ / ▲]をくり返し押して「Wi-Fi Setup」を選び、[ENTER]を押す**

5 **[▼ / ▲]をくり返し押して「WPS」を選び、[ENTER]を押す**

「WPS Ready」と表示されます。

6 **無線 LAN ルーターの[WPS]を押す**

本機で「▶ ◀」表示の点滅が止まり、「Successfully connected to [ネットワーク名]」と表示されるまで待ってください。約 2 分かかります。

7 **iPod touch/iPhone/iPad で「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する**

- パソコンでは、iTunes または Windows Media Player 12 を立ち上げ、その他の DLNA 互換機器では、DLNA 互換のアプリケーションを立ち上げてください。
- 詳細は、お手持ちの機器のヘルプなどをご覧ください。

8 **AirPlay アイコン( )をタップ、またはクリックし、「UD-NF7 xxxxxx」を選ぶ**

- DLNA アプリケーションの場合は、再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「UD-NF7」を選んでください。
- お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

9 **音楽を再生する**

音声がスピーカーから聞こえてきます。

お知らせ

- 接続に失敗した場合は、「Cannot connect to Network. Please try again(ネットワークに接続できません。設定をやり直してください)」と表示されます。このときは、手順 3 からやり直してください。
- 1 度設定すれば手順 3〜6 の操作は不要です。

WPS なしの無線 LAN ルーター経由で接続する（SSID 接続）

1 **[⏻]を押す**

2 **リモコンの[NETWORK]を押す**

3 **リモコンの[Wi-Fi SETUP]を押す**

4 **[▼ / ▲]をくり返し押して「Wi-Fi Setup」を選び、[ENTER]を押す**

5 **[▼ / ▲]をくり返し押して「SSID Set」を選び、[ENTER]を押す**

- 「SSID Ready」と表示されるまで、40 秒ほどお待ちください。

6 **iPod touch/iPhone/iPad で、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする**

- Android 端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線 LAN ネットワーク設定画面を開いてください。
- Wi-Fi 機能がオフの場合はオンにしてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

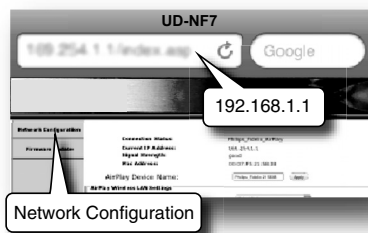
7 **画面に表示されたネットワークから、「UD-NF7_xxxxxx」を選ぶ**

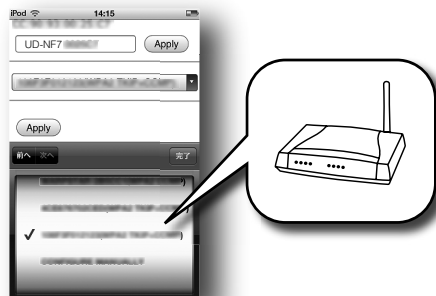
- 「xxxxxx」は、モデル固有の数字となります。

8 **iPod touch/iPhone/iPad で、ウェブブラウザ（Safari）を立ち上げる**

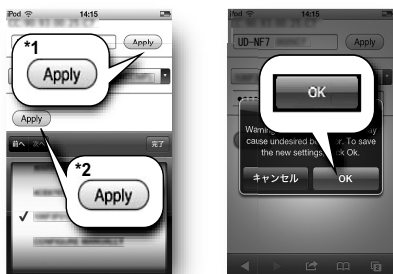
- Android 端末/パソコンも同様です。

9 **アドレスバーに、192.168.1.1 と入力し、[GO]を押す**

UD-NF7 の設定ページが表示されます。

10 **Network Configuration（ネットワーク設定）タブを選ぶ**

11 **Service Set ID（SSID）プルダウンリストから、お使いのルーターの SSID を選ぶ**

12 **必要な場合には、ネットワークパスワードを入力する**

- ルーターによっては、Advance Setting 内の DHCP にチェックを入れる必要があります。

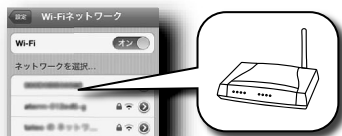
13 **ページ下部の「Apply」をタップ、またはクリックして設定を保存する**

14 **「OK」をタップ、またはクリックして設定を確定する**

- 本機の表示窓に「Successfully connected to [ネットワーク名]」→「Network」が表示されます。

15 **iPod touch/iPhone/iPad で、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする**

- Android 端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線 LAN ネットワーク設定画面を開いてください。

16 **画面に表示されたネットワークから、お使いのルーターを選ぶ**

- すでに選ばれている場合もあります。

17 **iPod touch/iPhone/iPad で「ミュージック」アプリを立ち上げ、「再生中」画面を表示する**

- パソコンでは、iTunes または Windows Media Player 12 を立ち上げ、その他の DLNA 互換機器では、DLNA 互換のアプリケーションを立ち上げてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

18 **AirPlay アイコン（）をタップ、またはクリックし、「UD-NF7 xxxxxx」を選ぶ**

- DLNA アプリケーションの場合は、再生するファイルの場所を指定し、音声の出力先として「UD-NF7」を選んでください。
- お使いのアプリケーションによって操作が異なる場合があります。詳しくは、お使いのアプリケーションのヘルプなどをご覧ください。

19 **音楽を再生する**

音声がスピーカーから聞こえてきます。

お知らせ

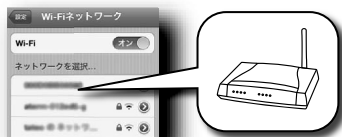
- 1 度設定すれば手順 3～16 の操作は不要です。
- 接続できないときは、最初からやり直してみてください。

別の AirPlay / DLNA 機器を、本機と同じ Wi-Fi ネットワークに追加する

別の AirPlay / DLNA 機器を、本機と同じ Wi-Fi ネットワークに追加できます。

1 iPod touch/iPhone/iPad で、「設定」→「Wi-Fi」を選びオンにする

- Android 端末では、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi 設定」を選んでください。
- パソコンでは、無線 LAN ネットワーク設定画面を開いてください。
- Wi-Fi 機能がオフの場合はオンにしてください。
- 詳細は、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

2 画面に表示されたネットワークから、お使いのルーターの SSID を選ぶ

- ルーターと、追加した AirPlay / DLNA 機器が接続するまでお待ちください。

お知らせ

ネットワーク機能が正しく動作しない場合は、以下の操作を試してください。

- 無線 LAN ルーターを再起動する
- モバイル機器の Wi-Fi 設定をオフにし、再度オンにする
- モバイル機器を再起動する
- 本機の電源プラグを 1 度抜き、差しなおす
- ネットワーク設定をリセットする(p. 39)

AirPlay / DLNA 機器を操作する

本体またはリモコンで、お使いの AirPlay / DLNA 機器を操作できます。

機能	本体	リモコン	AirPlay 機器
音量を調節する	VOLUME（音量調節つまみ）	△ ▽	✓（制御可能）
再生/一時停止する	►/II	►/II iPod	✓
次のトラックに進む/前のトラックに戻る	◄◄ ►►I	◄◄ ►►I	✓
消音する	—	MUTE	✓
くり返し再生する	—	REPEAT	✓
ランダム再生する	—	RANDOM	✓

お知らせ

- [CD/USB DISPLAY]または、[iPod DISPLAY/TV OUT]を押すと、表示内容を変更できます。
- DLNA 互換機器の場合、本機の機能操作は、お使いの DLNA アプリケーションにより異なったり実行できないことがあります。
- 音源として NETWORK を選んでいるときは、ヘッドホンからの出力はできず、「HP INVALID」と表示されます。
- 本機で iTunes ソフトウェアを操作するには、以下の設定が必要です。

Mac の iTunes を設定する

1 メニューバーの「iTunes」をクリックし「環境設定」を選ぶ

2 「デバイス」タブを選び、「☑ リモートスピーカーから iTunes のオーディオコントロールを許可」にチェックを入れる

Windows の iTunes を設定する

1 メニューバーの「編集」をクリックし、「設定」を選ぶ

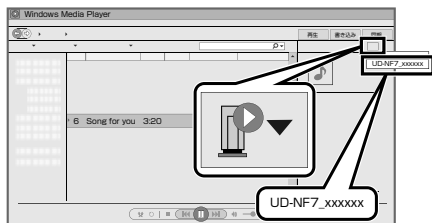
2 「デバイス」タブを選び、「☑ リモートスピーカーから iTunes のオーディオコントロールを許可」にチェックを入れる

Windows Media Player 12 で再生する

1 **Windows Media Player 12 を立ち上げる**

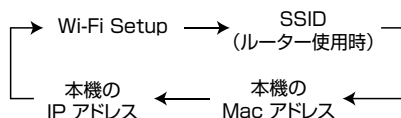
2 再生するファイルを選び、右側にドラッグ＆ドロップする

3 「リモート再生」アイコンをクリックし、スピーカー（**UD-NF7 xxxxxx**）を選ぶ

音声がスピーカーから聞こえてきます。

IP アドレス/Mac アドレス/SSID を確認する

1 **リモコンの[Wi-Fi SETUP]を押す**

2 **リモコンの[▼/▲]をくり返し押す**

以下のように表示が切り換わります。

iPod/iPhone/iPad を聞く

iPod/iPhone/iPad をつなぐ

対応 iPod/iPhone/iPad

. iPod touch(第４世代)
. iPod touch(第３世代)
. iPod touch(第２世代)
. iPod touch(第１世代)
. iPod nano(第６世代)
. iPod nano(第５世代)
. iPod nano(第４世代)
. iPod nano(第３世代)
. iPod nano(第２世代)
. iPhone 4S
. iPhone 4
. iPhone 3GS
. iPhone 3G
. iPad(第３世代)
. iPad 2
. iPad

ご注意

- 本機から **iPod/iPhone/iPad** に録音することはできません。
- iPod/iPhone/iPad の最新の対応状況については、弊社ホームページの製品情報をご覧ください。
- iPod/iPhone/iPad が正しく再生されないときは、iPod/iPhone/iPad の最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。
- iPod/iPhone/iPad について詳しくは、Apple 社のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.apple.com/jp>
- iPod/iPhone/iPad を接続したまま本機を移動させないでください。iPod/iPhone/iPad が落下して、破損するおそれがあります。
- 本機のコネクターの端子部分に直接触ったり、物を当てたりしないでください。破損の原因となります。

お知らせ

- iPod/iPhone/iPad は以下のときに充電されます。

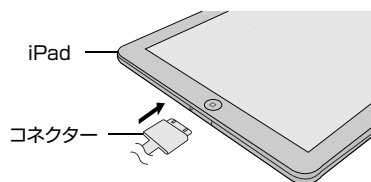
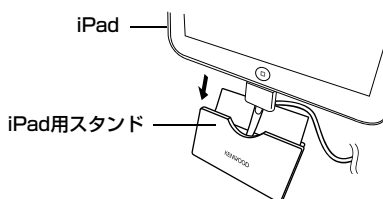
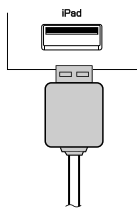
音源/状態	iPod/ iPhone 用 ドック接続	USB/iPad 端子 接続
音源が USB のとき	○	○ (iPod/iPhone が iPod/iPhone 用ドックに接続されていない状態)
音源がその他のとき(CD/TUNER/iPod/AUDIO IN/AUX/NETWORK*) (*UD-NF7 のみ)	○	×
スタンバイのとき	○	×

- 一部の iPod/iPhone/iPad でメニュー画面の操作を行うときは、iPod/iPhone/iPad で操作してください。
- iPod/iPhone/iPad のイコライザーを使用していると、録音レベルが高い音を再生したときに音がひずむことがありますので、使用しないことをおすすめします。
- iPod touch/iPhone/iPad の接続中に次の操作を行うときは、iPod touch/iPhone/iPad で操作します。
–ホームボタンを押す
–ホーム画面でアプリケーションアイコンを選ぶ
–スライダーをドラッグする
- 「このアクセサリは iPhone で動作するように作られていません」と iPhone の画面に現れたときには、以下のことを確認してください。
  - iPhone のバッテリーの残量
  - iPhone が正しく接続されているか
- iPod/iPhone/iPad を接続しているときは、本機にヘッドホンをつないでも音は聞こえません。
- iPod/iPhone/iPad の操作については、iPod/iPhone/iPad の取扱説明書をご覧ください。

iPod/iPhone/iPad を USB/iPad 端子経由で接続する

ご注意

iPod/iPhone/iPad を抜き差しするときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。

1 コネクターを iPod/iPhone/iPad へ差し込む

・iPad は iPad 用スタンドに置く。

2 コネクターを本機の USB/iPad 端子へ接続する

USB/iPad 端子から iPod/iPhone/iPad を取りはずす

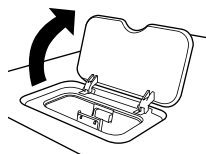
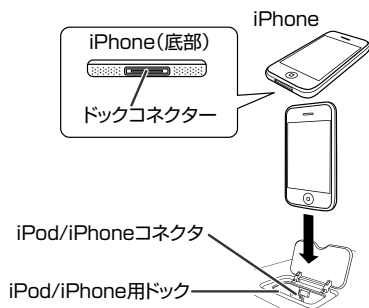
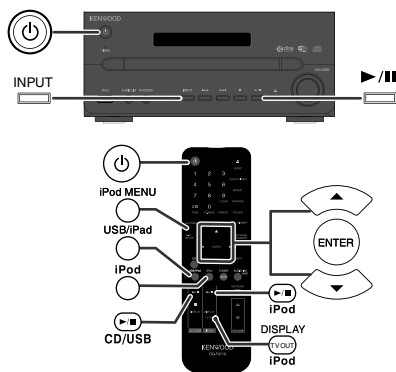
1 本機の電源を切る

2 iPod/iPhone/iPad を USB/iPad 端子からはずす

iPod/iPhone を iPod/iPhone 用ドックに接続する

ご注意

- iPod/iPhone を抜き差しするときは、あらかじめ本機の電源を切ってください。
- iPod/iPhone を iPod/iPhone 用ドックに接続する前に、すべてのアクセサリを取りはずしてください。
- iPod/iPhone はしっかりと差し込んでください。
- iPod/iPhone はまっすぐ抜き差ししてください。

1 iPod/iPhone 用ドックを開く

2 iPod/iPhone を接続する

iPod/iPhone/iPad を再生する

iPod/iPhone を再生する

1 **iPod/iPhone を本体の iPod/iPhone 用ドックへ差し込む**

2 **[⏻]を押して、電源を入れる**

3 **リモコンの[iPod]を押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、[iPod]を選ぶ**

4 **リモコンの[iPod ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

再生が始まります。

iPod/iPhone/iPad を USB/iPad 端子経由で再生する

1 **iPod/iPhone/iPad を本体の USB/iPad 端子へ接続する**

- iPad は iPad 用スタンドに設置してください。

2 **[⏻]を押して、電源を入れる**

3 **リモコンの[USB/iPad]を押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、[USB]を選ぶ**

「USB/iPod」と表示されます。

4 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]を押すか、本体の[▶/❚❚]を押す**

再生が始まります。

お知らせ

- iPod/iPhone/iPad の再生中は、[■]は使えません。
- [iPod DISPLAY/TV OUT]を押すと、表示内容を変更できます。
  （iPhone について）
- 電話の着信時には、再生が一時停止します。
- 通話中の、通話音声は iPhone のスピーカーからのみ聞こえます。iPhone のスピーカーをオンにするか、iPhone を iPod/iPhone 用ドックより取りはずしてから通話を開始してください。
- iPhone の通話受信の際、音声にわずかな干渉が生じる場合があります。

接続したテレビで iPod/iPhone の映像を見る

1 **[iPod DISPLAY/TV OUT]を 2 秒以上押して、「TV OUT ON」を選ぶ**

映像がテレビの画面に自動的に映し出されます。

お知らせ

- USB 接続では映像を見ることはできません。
- iPod/iPhone のビデオ信号方式は、NTSC に設定してください。詳しくは、Apple 社のホームページをご覧ください。
- iPod/iPhone の画面で映像を見るには、[iPod DISPLAY/TV OUT]を 2 秒以上押して、「TV OUT OFF」と表示させます。

iPod/iPhone のメニューを操作する

1 **[iPod MENU]を押す**

- もう 1 度ボタンを押すと、前のメニューに戻ります。

2 **[▼/▲]を押してメニューの項目を選び、[ENTER]を押す**

iPod/iPhone/iPad を本機で操作する

ドック接続は iPod/iPhone のみ可能です。USB 接続は iPod/iPhone/iPad で可能です。

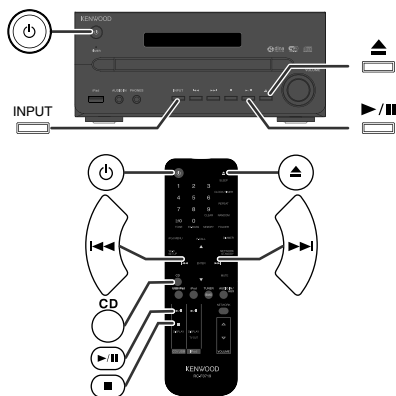
操作	本体	リモコン		備考
	ドック接続/USB 接続	ドック接続	USB 接続	
再生/一時停止する	►/II	►/II iPod	►/II CD/USB	一時停止中に押す。
一時停止する				再生中に押す。
曲を選ぶ	⏮ ⏭	⏮ ⏭	⏮ ⏭	再生中または一時停止中に押す。 一時停止中に押す場合は、[▶/❚❚]を押す。曲を選んでから再生が始まる。
早戻し/早送りをする				再生中に押しつづける。 離すと再生に戻る。
くり返し再生する	-	REPEAT	REPEAT	押すとリピート再生の設定が変わる。（p. 24）
ランダム再生する	-	RANDOM	RANDOM	押すとランダム再生の設定が変わる。（p. 25）
メニューを見る	-	iPod MENU	iPod MENU	押して iPod/iPhone のメニュー を確認する。
メニュー項目を選ぶ	-			押して iPod/iPhone のメニューを選ぶ。
決定する	-	ENTER	ENTER	押して iPod/iPhone のメニュー選択を確定する。

お知らせ

- [iPod DISPLAY/TV OUT]を押すと、表示内容を変更できます。
- 操作方法は、お使いの iPod/iPhone/iPad により異なります。
- リモコンから iPod/iPhone/iPad を操作しているときは、iPod/iPhone/iPad 側のボタンを操作しないでください。音量は本体の[音量調節]つまみ、またはリモコンの [VOLUME△/▽]を押すことにより調節します。iPod/iPhone/iPad 側で音量を調節しても、音量は変わりません。

本機の電源を切ったとき（スタンバイ状態）

本機の電源を切ると、接続された iPod/iPad も自動的にスタンバイ状態になります。（時間がかかります。）

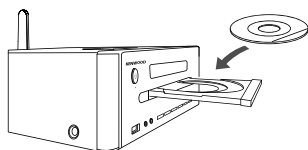
CD や MP3/WMA ディスクを聞く

本機では、通常の CD、CD-R/RW(CD フォーマット)、および MP3/WMA ファイルを含む CD-R/RW を再生できます。

ディスクを再生する

1 **[⏻]を押して、電源を入れる**

2 **リモコンの[CD]を押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、CD を選ぶ**

3 **リモコンの[⏏]または本体の[⏏]を押して、ディスクトレイを開く**

4 **ディスクトレイに、ラベル面を上に向けてディスクをのせる**

5 **リモコンの[⏏]または本体の[⏏]を押して、ディスクトレイを閉じる**

6 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

再生が始まります。

- 最後の曲の再生が終わると、本機は自動的に停止します。

ご注意

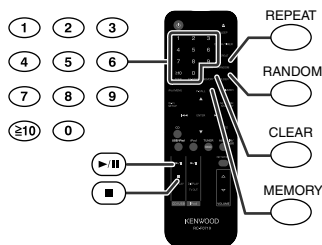
- ディスクトレイには、ディスクを 1 枚だけ置いてください。
- 特殊な形状(ハート形や八角形など)のディスクを再生しないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスクトレイの作動中に、ディスクトレイを押さないでください。
- ディスクトレイが開いたまま電源が切れた場合は、電源を入れ直してから閉じてください。
- CD の操作中にテレビやラジオからの干渉を受けた場合は、本機をテレビやラジオから離して置いてください。
- 8cm ディスクは、ディスクトレイの中央に置いてください。
- MP3/WMA ファイルの入ったディスクは、通常の CD よりも読み取りに時間がかかります。
- ディスクの録音状態や記録方法によっては、再生できない CD-R や CD-RW があります。

お知らせ

- 本機が MP3 や WMA ディスクの情報を読み取ると、「MP3」表示や「WMA」表示が点灯します。
- 早送り中に、CD の終わりに達すると、表示窓に「END」と表示され、CD が一時停止します。
- マルチセッションディスクも再生できます。

ディスクを本機で操作する

機能	本体	リモコン	備考
再生する	►/❚❚	►/❚❚ CD/USB	停止中に押す。
停止する	■	■	再生中に押す。
一時停止する	►/❚❚	►/❚❚ CD/USB	再生中に押す。ふたたび[▶/❚❚]を押すと、一時停止したところから再生が再開する。
曲を選ぶ	⏮ ⏭	⏮ ⏭	再生中または停止中に押す。停止中に曲を選び、[▶/❚❚]を押すと、選んだ曲から再生が始まる。
早送り/早戻しをする	⏮ ⏭	⏮ ⏭	再生中に押しつづける。 離すと再生に戻る。

ディスク再生の便利な機能

お好みの曲を指定して再生する

数字ボタンを使って、現在入っているディスクの曲番号を指定して再生できます。

- [1]〜[9]で、9までの数字を選べます。
- 10 以上の数字を選ぶときは、[≧10]を使用してください。

例) 13 を選ぶとき

1 **[≧10]を 1 回押す**

2 **[1]を押す**

3 **[3]を押す**

選んだ曲番号

例) 130 を選ぶとき

1 **[≧10]を 2 回押す**

2 **[1]を押す**

3 **[3]を押す**

4 **[0]を押す**

ご注意

- ディスクに入っているトラック数以上のトラック番号は指定できません。
- ランダム再生中に、曲番号を指定することはできません。

くり返し再生する（リピート再生）

1曲、全曲、または指定した順で曲をくり返し再生できます。

1曲をくり返し再生する

1 **[REPEAT]をくり返し押し、「Repeat One」を選ぶ**

2 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

全曲をくり返し再生する

1 **[REPEAT]をくり返し押し、「Repeat All」を選ぶ**

2 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

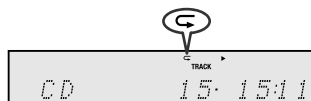
プログラムした曲をくり返し再生する

1 **「お好みの順番で再生する」の手順で曲順を指定する（p. 25）**

2 **[REPEAT]をくり返し押し、「Repeat All」を選ぶ**

リピート再生を解除する

1 **[REPEAT]をくり返し押し、「Normal」を選ぶ**

「⮌」表示が消え、リピート再生が解除されます。

ランダム再生する

ディスクに入っている曲を、無作為な順番で、自動的に再生します。

全曲をランダム再生する

1 **リモコンの[RANDOM]を押し、「Random」表示を点灯させる**

2 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

全曲を再生すると自動的に停止します。

ランダム再生を解除する

1 **もう 1 度[RANDOM]を押す**

「RDM」表示が消え、ランダム再生が解除されます。

お知らせ

ランダム再生中に[►►I]を押すと、ランダムに選ばれた次の曲へ移動します。[I◄◄]を押しても、前の曲には戻らずに、再生中の曲の始めに戻ります。

CD をお好みの順番で再生する（プログラム再生）

32 曲までプログラム再生が可能です。

1 **停止中に、リモコンの[MEMORY]を押す**

「MEM」表示が点灯します。

2 **リモコンの[0]～[9]および[≧10]を押して、お好みの曲番号を選ぶ**

選んだ曲番号

3 **他の曲を指定するには、手順２をくり返す**

- プログラムした曲を確認したい場合は、[MEMORY]をくり返し押してください。
- プログラムを間違えたときには、[CLEAR]で取り消せます。

4 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

再生が始まります。

お知らせ

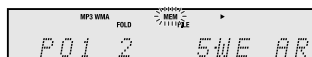
2 桁以上の曲番号の選び方は、p. 24 をご覧ください。

MP3/WMA をお好みの順番で再生する（プログラム再生）

32 曲までプログラム再生が可能です。

1 **停止中に、リモコンの[MEMORY]を押す**

2 **リモコンの[▼/▲]を押して、フォルダーを選ぶ**

3 **リモコンの[0]〜[9]および[≧10]を押して、曲番号を選ぶ**

4 **他のフォルダー/曲番号を指定するには、手順 2 〜3 をくり返す**

5 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す**

再生が始まります。

お知らせ

2 桁以上の曲番号の選び方は、p. 24 をご覧ください。

プログラムされた曲順に曲を追加する

1 **[MEMORY]を押す**

以前のプログラムが記憶されていると、「MEM」表示が点灯します。

2 **上記手順 2 へ進み、曲を追加する**

プログラム再生を解除する

1 **プログラム再生の停止中に、リモコンの[CD/USB ■]または本体の[■]を押す**

表示窓に「Memory Clear」と表示され、プログラムされたすべての内容が消去されます。

お知らせ

- ディスクを取り出すと、プログラムは自動的に消去されます。
- 電源を切ったり、CD から他の音源へ切り換えると、プログラム内容は消去されます。
- プログラム再生中にランダム再生はできません。

ファイルについて

MP3 について

MP3 は音質の劣化はほとんどなく、元の音源からの大幅な圧縮によって処理されるオーディオコーデックの一種です。

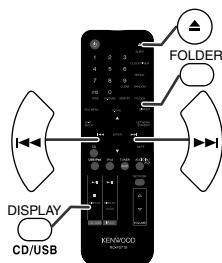
- VBR ファイルの再生中に、表示窓に表示される時間が実際の再生時間と異なることがあります。

WMA について

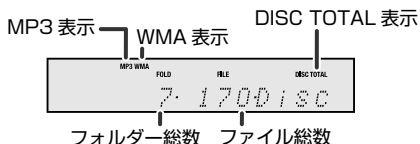
WMA ファイルは、**Windows Media Audio** コーデックで圧縮されたオーディオファイルを含む、高度なシステムフォーマットのファイルです。**WMA** は、**Windows Media Player** のオーディオ形式ファイルとしてマイクロソフト社によって開発されています。

MP3/WMA フォルダーモード（MP3/WMA ファイルのみ）

聞きたい曲の入っているフォルダーを選ぶことができます。

フォルダーモードを On にして、MP3/WMA ファイルを再生する

1 **[▲]を押して、ディスクトレイを開き、MP3/WMA ディスクを挿入する**

2 **[FOLDER]を押す**

フォルダーモードが On のときには、「FOLD」表示が点灯します。

3 **[▼/▲]をくり返し押して、再生フォルダーを選ぶ**

4 **[⏮/⏭]をくり返し押して、再生するファイルを選ぶ**

5 **リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または[▶/❚❚] を押す**

- タイトル、アーティスト名およびアルバム名が、ディスクに記録されていれば、それらが表示されます。（ただし、半角英数字のみ）
- 表示窓の表示内容は、[CD/USB DISPLAY]をくり返し押すと切り換えることができます。

お知らせ

- 「Not Support」と表示されるときは、「著作権により保護された WMA ファイル」、または「本機で扱えない形式のファイル」を意味しています。
- 選択したフォルダー内に、再生可能なファイルがないときは、そのフォルダーはスキップされます。
- フォルダーモードの On/Off は、リモコンの[FOLDER]を押すことにより切り換わります。
- フォルダーモードが On のときに再生されるファイルは、フォルダーモードが Off のときに再生されるファイルと異なるときがあります。

フォルダーごとの再生順について

MP3/WMA ファイルは、まず、Root（ルート）フォルダーにあるものから再生されます。

次の図は、本機がフォルダーやオーディオファイルを選択する順番を表したものです。

ご注意

- 実際の再生順は、曲の記録された順番や使用するソフトウェアにより異なることがあります。
- 再生時は、先に作成したフォルダーから順に再生します。フォルダー内では先に記録した曲から順に再生します。
- フォルダー名やファイル名を変えると、順番が変わることがあります。
- MP3/WMA については、再生不可能なファイルを含めて 512 個までのフォルダーとファイルが読み込めます。
- フォルダーは最大 255 個まで認識します。

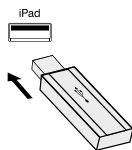
USB 機器を聞く

USB 機器を再生する

1　[⏻]を押して、電源を入れる

2　リモコンの[USB/iPad]を押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、「USB」を選ぶ

3　MP3/WMA ファイルが入った USB 機器を本機に接続する

USB 機器を本機に接続すると、機器の情報が表示されます。

4　[⏮/⏭]をくり返し押して、再生するファイルを選ぶ

5　リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す

- タイトル、アーティスト名およびアルバム名が、ファイルに記録されていれば、それらが表示されます。
- 表示窓の表示内容は、[CD/USB DISPLAY]を押すと切り換えることができます。

ご注意

本機は iPod や iPhone が iPod/iPhone 用ドックに接続されていると、USB 機能を使用することができません。USB 接続で音楽を聴くには、iPod/iPhone を iPod/iPhone 用ドックから取り外してください。

再生を一時停止する

1　リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す

再生を停止する

1　リモコンの[CD/USB ■]または本体の[■]を押す

フォルダーモードを On にして USB 機器/オーディオプレーヤーを再生する

1　[⏻]を押して、電源を入れる

2　リモコンの[USB/iPad]を押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、「USB」を選ぶ

3　MP3/WMA 形式のファイルが入った USB 機器を本機に接続する

USB 機器を本機に接続すると、機器の情報が表示されます。

4　[FOLDER]を押す

5　[▼/▲]を押して、再生フォルダーを選ぶ

6　[⏮/⏭]をくり返し押して、再生するファイルを選ぶ

7　リモコンの[CD/USB ▶/❚❚]または本体の[▶/❚❚]を押す

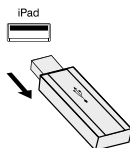
- タイトル、アーチスト名およびアルバム名が、ファイルに記録されていれば、それらが表示されます。
- 表示窓の表示内容は、[CD/USB DISPLAY]を押すと切り換えることができます。

USB 機器を本機で操作する

操作	本体	リモコン	備考
再生する	►/II	►/II CD/USB	停止中に押す。
停止する	■	■	再生中に押す。
一時停止する	►/II	►/II CD/USB	再生中に押す。ふたたび[▶/❚❚]を押すと、一時停止したところから再生が再開する。
曲を選ぶ	⏮ ⏭	⏮ ⏭	再生中または停止中に押す。停止中に曲を選び[▶/❚❚]を押すと、選んだ曲から再生が始まる。
早送り/早戻しをする	⏮ ⏭	⏮ ⏭	再生中に押しつづける。離すと通常再生に戻る。

USB 機器を取りはずす

1 **リモコンの[CD/USB ■]または本体の[■]を押して、再生を停止する**

2 **USB/iPad 端子から USB 機器を取りはずす**

お知らせ

USB 機器が接続されていないときは、表示窓に「USB No Media」と表示されます。

ご注意

- 本機から USB 機器へ録音することはできません。
- USB 機器の容量は 4GB 以下を推奨します。
- USB 機器のセキュリティ機能は、解除してください。
- 音源が「USB」になっているときは、USB 機器に電源を供給し、充電します。
- USB 機器は、停止状態で取りはずしてください。再生中に取りはずすと、ファイルや USB 機器が破損する恐れがあります。
- 本機に接続した USB 機器に保存してある内容が失われたことによる損害について、当社は一切その責任を負いませんので、ご了承ください。

お知らせ

- AAC ファイルは再生できません。
- DRM ファイルは再生できません。
- 本機は MP3 および WMA ファイルの再生ができます。本機は、再生するファイルの種類を自動的に検出します。本機で再生できないファイルを検出した場合、「Not Support」と表示され、そのファイルは自動的にスキップされます。この動作は数秒かかります。検出できないファイルにより、表示窓に異常が表示された場合は、本機の電源を 1 度切ってから入れ直してください。
- 本機は MTP 接続はできません。
- すべての USB 機器の動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- USB 機器を、USB ケーブルを使って接続しないでください。USB ケーブルを使用すると、本機が正常に動作しないことがあります。iPod/iPhone/iPad については、この問題は生じません。
- USB ハブは使用しないでください。
- 本機の USB/iPad 端子は、パソコンとは接続できません。
- 外付け HDD ストレージは再生できません。
- 接続する機器によっては誤動作する場合があります。このときは、本機の電源を 1 度切ってから入れ直してください。
- 使用できる USB 機器のフォーマットは、FAT16 または FAT32 です。
- USB 機器に記録されたデータが大きい場合、読み込み時間が長くなります。

USB 機器再生の便利な機能

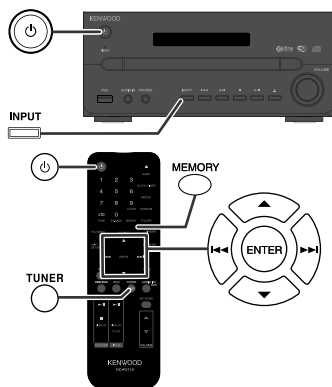
以下の機能については、ディスクと同じ操作方法です。

- "お好みの曲を指定して再生する" **(p. 24)**
- "くり返し再生する（リピート再生）" **(p. 24)**
- "ランダム再生する" **(p. 25)**
- "**MP3/WMA** をお好みの順番で再生する（プログラム再生）" **(p. 26)**

お知らせ

- 表示できる ID3TAG は、タイトル、アーティスト名、およびアルバム名です。（ただし半角英数字のみ、日本語表示はできません。）
- 表示できる WMA タグは、タイトル、アーティスト名、およびアルバム名です。（ただし半角英数字のみ、日本語表示はできません。）
- 本機はフォルダー名やファイル名を 32 文字まで表示できます。
- 本機は MPEG-1 Audio Layer-3(MP3)ファイルを再生できます。（サンプリング周波数は、32、44.1、48kHz です。）
- 本機が対応する MP3 のビットレートは、32kbps～320kbps です。WMA のビットレートは 64kbps～160kbps です。
- MP3 および WMA ファイルには、.mp3 または.wma の拡張子をつけてください。拡張子がついていないと、ファイルを再生できません。
- 著作権保護された WMA ファイルは再生できません。
- 2GB 以上のファイルは再生できません。
- 可変ビットレート（VBR）でエンコードされたファイルを再生する場合、再生時間が正しく表示されないことがあります。
- MP3 ファイルの再生の順番は、ファイルの書き込み用ソフトウェアにより異なります。
- 本機ではプレイリストを使用できません。
- 再生できないファイルを含んだフォルダーも含めて、本機が認識できるフォルダー数は 999 個です。ただし、表示されるのは、MP3/WMA ファイルを含んだフォルダーのみです。
- フォルダー 1 つあたり最大 255 個のファイルを認識します。
- 本機で認識できる MP3/WMA ファイルの最大数は 65025 個です。
- USB 機器が複数のパーティションに分かれている場合は、先頭のパーティションのみ認識します。

ラジオを聞く

あらかじめアンテナを接続しておいてください。
(p. 6)

放送局を受信する

放送局を手動で選ぶ（マニュアルチューニング）

1　[⏻]を押して、電源を入れる

2　リモコンの[TUNER]をくり返し押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、FM ステレオ、FM モノラルまたは AM を選ぶ

3　リモコンの[⏮/⏭] をくり返し押して、お好みの放送局を選ぶ

放送局を自動で選ぶ（オートチューニング）

1　[⏻]を押して、電源を入れる

2　リモコンの[TUNER]をくり返し押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、FM ステレオ、FM モノラルまたは AM を選ぶ

3　リモコンの[⏮/⏭] を 0.5 秒以上押す

本機は自動的に選局を始め、放送を受信すると停止します。

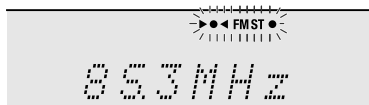
お知らせ

- 本機は AM ステレオ放送には対応していません。
- ラジオの受信状態が悪いときは、オートチューニングが途中で止まることがあります。
- オートチューニングでは、電波が弱い放送局はスキップされます。
- オートチューニングを停止するには、[⏮/⏭]をもう 1 度押してください。

FM ステレオ放送を受信する

1　[TUNER]をくり返し押して、「FMST」を選ぶ

「ST」表示が点灯します。受信した放送がステレオ放送の場合は、「▶●◀」および「●」表示が点灯します。

▶●◀ FM ST ●
85.3MHz

- FM 信号の受信が十分でない場合は、[TUNER]を押します。「ST」表示が消え、受信がモノラルに変わり、受信音声が明瞭になります。

放送局を記憶させる

FM、AM 合わせて 40 の放送局を記憶させることができます。

1　記憶させたい放送局を受信する

2　[MEMORY]を押す

3　30 秒以内に[▼/▲]を押して、プリセット番号を選ぶ

- プリセット番号 1 から順に放送局を記憶させ てください。

4　30 秒以内に[MEMORY]を押して、選んだ放送局を記憶させる

- 放送局を記憶させる前に「MEM」表示とプリセット番号表示が消えてしまった場合は、手順 2 からやり直してください。

5　他の放送局を設定したり、プリセット済みの放送局を変更する場合には、手順 1〜手順 4 をくり返す

- 新しい放送局を記憶させると、同じプリセット 番号で以前に記憶された放送局は消去されます。

お知らせ

停電や、電源プラグが抜けてしまったときでも、記憶された放送局は数時間は保持されます。

記憶した放送局を呼び出す

1　[▼/▲]を押して、お好みの放送局を選ぶ

記憶した放送局を自動で検索する

記憶された放送局は、自動で検索することができます。（プリセットメモリースキャン）

1　[▼/▲]を 0.5 秒以上押す

- プリセット番号が点滅し、記憶された放送局が、５秒間隔で順番に切り換わります。

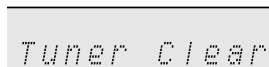
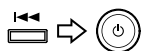
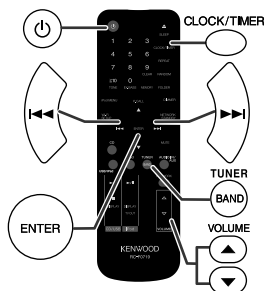
2　お好みの放送局が受信されたら、もう 1 度[▼/▲]を押す

記憶した放送局をすべて削除する

1　[⏻]を押して、電源を切る

2　本体の[I◀◀]ボタンを押しながら、[⏻]を押す

「Tuner Clear」と表示されます。

Tuner Clear

タイマーを使う（リモコン操作のみ）

再生タイマーを使う

本機はあらかじめ設定した時刻に電源が入り、お好みの音源（CD、TUNER、USB、iPod、AUDIO IN、AUX）を再生します。

本機には **2** 種類の再生タイマー機能があります。

1 回(Once)タイマー

1 回（Once）タイマーはあらかじめ設定した時刻に 1 度のみ、お好みの音源を再生します。

(「⏲」表示)

デイリー(Daily)タイマー

デイリー（Daily）タイマーはあらかじめ設定した曜日の同じ時刻にお好みの音源を再生します。例えば、毎朝の目覚まし時計としてタイマーを設定します。

(「**DAILY**」表示)

再生タイマーを設定する

タイマーを設定する前に

- 時計が正しい時刻に設定されていることを確認してください。(p. 11)
- タイマー再生する USB 機器、iPod/iPhone/iPad を接続、またはディスクをセットしてください。

1 **[⏻]を押して、電源を入れる**

2 **[CLOCK/TIMER]を長押しする**

3 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Once（1 回タイマー）」または「Daily(デイリータイマー)」を選び、[ENTER]を押す**

4 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Timer Set」を選び、[ENTER]を押す**

5 **[⏮/⏭]をくり返し押して、タイマーで再生する音源（CD, TUNER、USB、iPod、AUDIO IN、AUX）を選び、[ENTER]を押す**

- 「TUNER」を選んだ場合、[⏮/⏭]をくり返し押して、記憶した放送局を選び、[ENTER]を押します。
- 放送局が記憶されていないと、「No Preset」が表示され、タイマー設定が解除されます。

6 **曜日を設定するときは、[⏮/⏭]で選び、[ENTER]を押す**

- 手順 3 で「Once」を選択した場合、曜日を選択します。
- 手順 3 で「Daily」を選択した場合、開始の曜日と終了の曜日を選択します。
  （例）月曜〜金曜を設定する場合は、「Mon–Fri」にします。

7 **時を設定するときは、[⏮/⏭]をで選び、[ENTER]を押す**

8 **分を設定するときは、[⏮/⏭]で選び、[ENTER]を押す**

9 **上記の手順 7 と手順 8 をくり返し、終了時刻を設定する**

10 **[VOLUME ▽/△]で音量を調節し、[ENTER]を押す**

- 音量を上げすぎないようにご注意ください。

11 **[⏻]を押して、電源を切る**

TIMER インジケータが点灯し、タイマー再生の準備が完了します。

- 設定した時刻になると、再生が始まります。音量は設定したレベルまで徐々に大きくなります。タイマー再生中は、「TIMER」インジケータが点滅します。
- タイマーの終了時刻になると、本機の電源が自動的に切れます。

1 回（Once）タイマー

1 度タイマー動作が終わると、タイマーは解除されます。

デイリー（Daily）タイマー

設定は解除されるまで継続します。使用しないときには設定を解除してください。

1 回（Once）タイマーとデイリー（Daily）タイマーを一緒に使う

例えば、ラジオを聞くときに 1 回（Once）タイマーを使い、目覚まし用としてデイリー（Daily）タイマーを使います。

1 **[⏻]を押して、電源を入れる**

2 **デイリー（Daily）タイマーを設定する**

- "再生タイマーを設定する" の手順 2〜10 を行います。

3 **1 回（Once）タイマーを設定する**

- "再生タイマーを設定する" の手順 2〜10 を行います。

4 **[⏻]を押して、電源を切る**

タイマー設定を確認する

1 **[⏻]を押して、[CLOCK/TIMER]を長押しする**

2 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Once（ 1 回タイマー）」または「Daily（デイリータイマー）」を選び、[ENTER]を押す**

3 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Timer Call」を選び、[ENTER]を押す**

タイマー設定を解除する

1 **[⏻]を押して、[CLOCK/TIMER]を長押しする**

2 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Once（ 1 回タイマー）」または「Daily（デイリータイマー）」を選び、[ENTER]を押す**

3 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Timer Off」を選び、「ENTER」を押す**

タイマーが解除されます。（設定は消去されません。）

以前使ったタイマー設定を使う

1 度タイマーを設定をすると、その内容が記憶されます。同じ設定でタイマーを働かせるには、次の操作を実行します。

1 **[⏻]を押して、[CLOCK/TIMER]を長押しする**

2 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Once（ 1 回タイマー）」または「Daily（デイリータイマー）」を選び、[ENTER]を押す**

3 **10 秒以内に、[⏮/⏭]をくり返し押して、「Timer On」を選び、[ENTER]を押す**

4 **[⏻]を押して、電源を切る**

おやすみタイマーを使う

設定した時間がたつと、電源が自動的に切れます。

1 **お好みの音源を再生する**

2 **[SLEEP]を押す**

3 **5 秒以内に、[0]～[9]を押して時間を設定する（1 分～99 分まで）**

「SLEEP」と表示されます。

- 設定した時間が経過すると、本機の電源は自動的に切れます。音量はおやすみタイマーが終了する 1 分前に小さくなります。

おやすみタイマーの残り時間を確認する

1 **「SLEEP」が表示されている状態で、[SLEEP]を押す**

おやすみタイマーを解除する

1 **「SLEEP」が表示されている状態で、[⏻]を押し、電源を切る**

本機の電源を切らずに、おやすみタイマーを解除する

1 **「SLEEP」が表示されている状態で、[SLEEP]ボタンを押す**

2 **5 秒以内に[0]を２回押す**

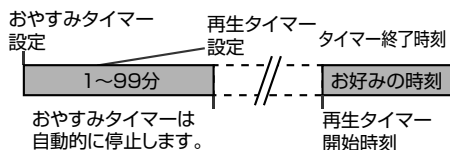
「SLEEP 00」と表示されます。

タイマーを組み合わせて使う

おやすみタイマーと再生タイマーを使う

例えば、ラジオを聞きながら眠りにつき、翌朝 CD の音で目覚めるといった設定が可能です。

1 **おやすみタイマーを設定する**

2 **再生タイマーを設定する**

ヘッドホンや他の機器をつなぐ

ヘッドホンや接続コードは付属していません。

ポータブルオーディオプレーヤーなどを聞く

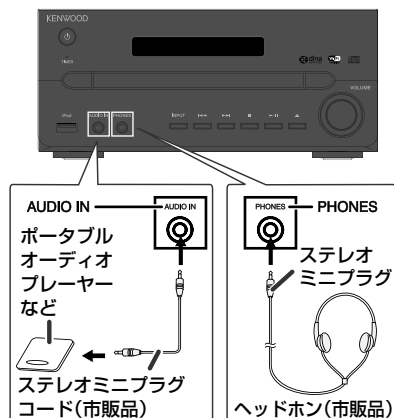
1 **オーディオコードで、ポータブルオーディオプレーヤーなどの機器を AUDIO IN 端子に接続する**

- 映像機器につなぐときは、相手機器のオーディオ出力端子と本機、ビデオ出力端子とテレビを接続してください。

2 **[⏻]を押して、電源を入れる**

3 **リモコンの[AUDIO IN/AUX]を押すか、本体の[INPUT]をくり返し押して、「AUDIO IN」を選ぶ**

4 **接続した機器を再生する**

- 機器側の音量が大きすぎると音がひずむことがあります。この場合は接続した機器の音量を下げてください。反対に音量が小さすぎるときは、接続した機器の音量を上げてください。

ヘッドホンで聞く

1 **ヘッドホンを PHONES 端子に接続する**

- ヘッドホンを接続または取りはずすときには、音量を下げてください。
- ヘッドホンを接続すると、スピーカーから音が出なくなります。

困ったときは

問題の多くは、当社ホームページのサポート＆サービスページから最新の製品 Q&A 情報をご覧いただくことで解決できます。サービス窓口にご相談になる前に、下記の項目をチェックしてみてください。

以下の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの働きで多くの動作を行っています。万一、どのボタンを押しても正しく動作しないときは、1 度電源コードをはずし、しばらく待ってから接続し直してください。

全般

正しい時刻に設定されていない。

➡ 停電がありましたか？ 再度、時計を合わせてください。(p. 11)

音声が聞こえない。

➡ 音量が最小になっていませんか？

➡ ヘッドホンが接続されていませんか？

リモコン

リモコンが操作できない。

➡ 電池が正しい向きで取り付けられていますか？

➡ 電池が消耗していませんか？

➡ リモコンと本体の距離や、本体に向けるリモコンの向きは正しいですか？

➡ 本体のリモコン受光部に強い光が当たっていませんか？

iPod/iPhone/iPad

音声が聞こえない。

➡ iPod/iPhone/iPad が再生されていますか？

➡ iPod/iPhone/iPad が本体に正しく接続されていますか？

iPod/iPhone/iPad を再生できない/認識できない。

➡ iPod/iPhone/iPad をはずした状態で、iPod/iPhone/iPad をリセットし、本機の電源コードを抜き差ししてください。（iPod/iPhone/iPad のリセット方法については、Apple 社のウェブサイトをご覧ください。）

iPod/iPhone/iPad が充電できない。

➡ iPod/iPhone/iPad とコネクターがしっかり接続されていますか？

➡ 対応していない iPod を使用していませんか？

iPhone 画面に、「このアクセサリは iPhone では動作しません」などが表示される。

➡ iPhone のバッテリー残量が少なくなっていませんか？ iPhone の充電を行ってください。

➡ iPhone が正しく接続されていますか？

USB

機器が認識されない。

➡ 機器内に MP3/WMA ファイルがありますか？

➡ 機器が正しく接続されていますか？

再生できない。

➡ WMA ファイルが著作権保護されていませんか？

➡ MP3 規格に合ったファイルですか？

➡ iPod/iPhone が iPod/iPhone 用ドックに接続されていませんか？USB 機器を再生するには、iPod/iPhone を iPod/iPhone 用ドックから取り外してください。

時間表示が正しくない。ファイル名表示が正しくない。

➡ 可変ビットレートのファイルを再生していませんか？

➡ ファイル名が日本語で表記されていませんか？（日本語は表示できません）

ラジオ

ラジオから異常な雑音が継続して聞こえる。

➡ 本体がテレビやパソコンの近くに設置されていませんか？

➡ FM/AM アンテナが正しく接続、設置されていますか？アンテナは電源プラグから離して設置してください。

CD プレーヤー

再生できない。再生が途中で止まって正しく再生されない。

➡ ディスクが裏表逆に入れられていませんか？

➡ 規格に合った CD を使っていますか？

➡ CD が曲がっていたり、傷がついたりしていませんか？

再生音が途切れる。トラックの途中で再生が止まる。

➡ 大きな振動のあるところに本機を設置していませんか？

➡ CD ディスクが汚れていませんか？

➡ 本機内部が結露していませんか？

AirPlay / DLNA

AirPlay 機器や Mac/PC の iTunes に AirPlay アイコンが表示されない。

➡ 本機がネットワークに接続されていますか？

➡ iTunes を立ち上げる前に、Mac/PC で「Bonjour」を有効にしましたか？

パソコンで、AirPlay/DLNA が接続ができない。

➡ ファイアウォールやセキュリティ対策ソフトウェアを無効にしてください。

➡ ネットワーク通信速度は十分速くなっていますか？ルーターに接続されている他の機器の電源を切る必要の場合もあります。

音楽ストリーミングが途切れる。

➡ AirPlay 機器、DLNA 機器、または本機を再起動してください。

➡ Wi-Fi ルーターに自動チャンネルスキャン機能がある場合は、それを使用してください。

➡ Wi-Fi ルーターにワイヤレス･インテリジェント･ストリーム･ハンドリング（WISH）機能がある場合は、それを使用してください。

➡ Wi-Fi ルーターにクオリティー･オブ･サービス（QoS）機能がある場合は、それを使用してください。

➡ 他の家庭用ルーターを同時に使用しないでください。

Wi-Fi 接続

Wi-Fi ネットワークに接続できない。

➡ Wi-Fi 接続が可能なルーターをご使用ですか？

➡ 本機は WPS ピンおよび WPS-PBC ルーターに対応していません。

➡ ルーター名や AirPlay 機器名には、%、#、＊などの特殊文字を使用しないでください。

➡ 電子レンジや他の無線 LAN 機器など、干渉を生じさせるものの近くに本機を設置していませんか？

選曲できない。または、本機が、AirPlay/DLNA 機器上に表示されない。

➡ デジタルメディアサーバー（DMS）に対応するアプリケーションを使用してください。DMS 対応については、ダウンロードしたソフトウェアを確認してください。

ダイレクトワイヤレス接続ができない。

➡ 本機と AirPlay/DLNA 機器を近づけてください。

➡ 再生できない場合は、アプリを変えて試してください。

ご注意

弊社は、すべてのアプリケーションで本機が正しく接続できること、または操作できることを保証しません。あらかじめご了承ください。

ネットワーク設定をリセットする

ネットワークが正常に作動しない場合、以下のリセット操作を行なってください。

1 ネットワークを使っているときに、[CLEAR]を長押しする (約 10 秒)

「Network Clear」と表示されます。
(再生中は「Network Clear」と表示されずに、曲名表示が残ります)

- この操作により、ネットワーク設定がリセットされます。

その他

本機をリセットする（工場出荷状態に戻す）

1　本体の[⏻]を押して、電源を切る

2　[⏏]を押しながら[⏻]を押し続ける

「Clear All」と表示されます。

Clear All

ご注意

この操作により、時計、タイマー設定、TUNER プリセットを含むメモリー内の全てのデータを消去し、工場出荷状態に戻すことができます。

輸送時または移動時のご注意

iPod、iPhone、iPad、USB 機器、および CD を本機から取りはずし、本機の電源を切ってください。iPod、iPhone、iPad または USB 機器を接続したままにしたり、CD を入れたままにして本機を移動させると、本機の故障の原因となることがあります。

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けた部品を使用しています。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

–分解/改造すること

- 本機は 2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

- 本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業･科学･医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1　本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2　万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。

3　その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

- 製品に表示している周波数表示の意味は以下の通りです。

2.4DS/OF4

2.4 ⇨	：	2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
DS/OF⇨	：	変調方式が DS-SS、OFDM であることを示します。
4 ⇨	：	電波与干渉距離は 40 mです。
▭▭▭ ⇨	：	全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

- 使用可能距離は見通し距離約 40m です。鉄筋コンクリートや金属の壁などをはさんでトランスミッターとレシーバーを設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
- 下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。

　–2.4GHz の周波数帯域を利用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。

　–ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナー、VICS などの、アンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。

- 本機は電波を使用しているため、第 3 者が故意または偶然に傍受することが考えられます。重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

DLNA 機器について

- デジタルメディアサーバー（DMS）とは

  –パソコンやネットワークアタッチドストレージ（NAS）などに保存されたコンテンツをネットワークに接続されたデジタルメディアレンダラー（DMR）で再生できます。
- デジタルメディアレンダラー（DMR）とは

  –デジタルメディアコントローラー（DMC）やデジタルメディアサーバー（DMS）から配信されるコンテンツを音楽用ワイヤレススピーカーなどで再生できます。

  –デジタルメディアレンダラー（DMR）は、無線 LAN ルーターを使用せずに DLNA 機器に接続することが可能です。（ダイレクトワイヤレス接続）
- デジタルメディアコントローラー（DMC）とは

  –デジタルメディアサーバー（DMS）に保存されているコンテンツを検索し、インターネット接続されたタブレット端末、Wi-Fi 対応のデジタルカメラ、携帯情報端末（PDA）などで再生できます。
- スマートフォンとパソコン（DMS+DMC）

  –DLNA 機能を使用する前に、Android 機器用の DLNA アプリケーションのダウンロードとインストールが必要です。

  –スマートフォンには、DLNA アプリケーション（DMS+DMC）がインストール済みの機器もあります。お使いのスマートフォンの仕様を確認してください。

商標と著作権

- Microsoft、Windows Media は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- “ Made for iPod,“ ”Made for iPhone,” “ Made for iPad” とは、それぞれ iPod、iPhone、iPad 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。このアクセサリーを iPod、iPhone、iPad で使用すると、無線性能に影響することがありますので、ご注意ください。
- AirPlay, AirPlay のロゴ, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod touch は米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPad は Apple Inc.の商標です。
- DLNA®、DLNA ロゴおよび DLNA CERTIFIED™ は、Digital Living Network Alliance の商標、サービスマーク、または認証マークです。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴは、Wi-Fi Alliance の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup のマークは、Wi-Fi Alliance の商標です。
- Wi-Fi, Wi-Fi Protected Setup は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- Android は Google Inc.の登録商標です。
- 本製品に組み込まれているソフトウェアの一部は、株式会社ユビキタスの著作権が存在します。
  Ubiquitous WPS2.0
  Copyright© 2007-2011 Ubiquitous Corp.
- “ Made for iPod,“”Made for iPhone,” and “Made for iPad” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
  Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.
- AirPlay, the AirPlay logo, iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. iPad is a trademark of Apple Inc.
- DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- The Wi-Fi CERTIFIED logo is a certification mark of Wi-Fi Alliance.
- The Wi-Fi Protected Setup mark is a trademark of Wi-Fi Alliance.
- Wi-Fi and Wi-Fi Protected Setup are trademarks or registered trademarks of Wi-Fi Alliance.
- Android is a trademark of Google Inc.

主な仕様

本体（RD-UDNF7 または RD-UDF5）

全般

電源	AC 100 V ～ 50/60 Hz
消費電力	電源 On: 40 W 電源スタンバイ：0.4 W（*）
最大外形寸法	幅：215 mm 高さ：96 mm 136 mm (Wi-Fi アンテナ伸長時）(RD-UDNF7) 奥行：335 mm
質量	2.8 kg (RD-UDNF7) 2.7 kg (RD-UDF5)

(*)この消費電力の数値は、電源が切れていて、ネットワークスタンバイが解除されている場合に得られます。
ネットワークスタンバイを解除するには p. 9 をご覧ください。

アンプ部

出力	RMS：100 W (50 W + 50 W) (10% T.H.D.) RMS：66 W (33 W +33 W) (1% T.H.D.)
出力端子	スピーカー：4Ω、20 Hz - 20 kHz サブウーファー出力（音声信号）：70 Hz にて 200 mV/10kΩ 映像出力：1Vp-p PHONES：16Ω（推奨：32Ω）
入力端子	AUDIO IN（音声信号）：500 mV/47kΩ AUX（アナログ入力）：500 mV/47kΩ

CD プレーヤー

対応ディスク	音楽 CD、CD-R/RW
読み取り方式	非接触 3 ビーム半導体レーザー読み取り
D/A コンバーター	マルチビット D/A コンバーター
対応ファイル形式	MPEG 1 Layer 3(MP3) WMA（非 DRM）
対応ビットレート	MP3（32～320 kbps） WMA（64～160 kbps）
その他	MP3/WMA 最大ファイル数（フォルダー数を含む）：999 最大フォルダー数：255（ルートフォルダー含む） 最大フォルダ階層数：6 対応 ID3TAG 情報：タイトル、アーティスト名、アルバム名のみ 対応 ID3TAG：バージョン 1 および 2

iPod/iPhone/iPad

iPod/iPhone 用 ドック端子	定格電圧/電流：DC5V ⎓ 1A 接続方式：デジタル
iPod/iPhone/iPad 用 **USB 端子**	定格電圧/電流：DC5V ⎓ 2.1A

USB (MP3 / WMA)

USB 仕様	USB 1.1（フルスピード）/2.0 マスストレージクラス規格対応 Bulk-Only および CBI 転送方式に対応
対応ファイル形式	MPEG 1 Layer 3(MP3) WMA（非 DRM）
対応ビットレート	MP3（32〜320 kbps） WMA（64〜160 kbps）
その他	MP3/WMA 最大ファイル数：65025 最大フォルダー数：999（ルートフォルダー含む） 最大フォルダ階層数：6 対応 ID3TAG 情報：タイトル、アーティスト名、アルバム名のみ 対応 ID3TAG：バージョン 1 および 2
ファイルシステム	Microsoft Windows/DOS/FAT 12/FAT 16/FAT 32 形式の USB 機器に対応 １セクタ＝ 2K バイトのブロック長

チューナー

周波数範囲	FM：76.0 - 90.0 MHz AM：531 - 1629kHz
プリセット	40(FM および AM 放送局)

Wi-Fi(RD-UDNF7 のみ)

無線 LAN 規格	IEEE 802.11b/g
周波数範囲	2.4 GHz 帯

スピーカー（LS-UDF7-M または LS-UDF7-B）

スピーカータイプ	2 ウェイバスレフ型 2.5 cm ドームツイーター 12 cm ウーハー
最大許容入力	100 W
定格入力	50 W
インピーダンス	4Ω
寸法	幅：148 mm 高さ：262 mm 奥行：195 mm
質量	2.5 kg/1 本あたり

本機は「JIS C61000-3-2 適合品」です。

本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

１.保証について

- 保証書－製品には保証書が添付されております。
  保証書は、必ず「お買い上げ日」·「販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間－お買い上げの日より 1 年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは「無料修理規定」をご覧ください。

２.修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または「ケンウッド全国サービス網」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。

３.補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、8 年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

４.修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または「ケンウッド全国サービス網」に記載されている、ケンウッドサービス窓口にお問い合わせください。この製品の故障·誤動作·不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ·ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音·再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

５.アフターサービスについて

- 保証期間中は、「無料修理規定」に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）

① 技術料 ： 製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
② 部品代 ： 修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
③ 出張料 ： 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
④ 送料 ： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

６.保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- This warranty is valid only in Japan.

ケンウッド全国サービス網

修理などアフターサービスについてのお申し込みは、お買い上げの販売店または最寄りのサービスセンターへお申しつけください。

2012年7月現在

北海道			
札幌サービスセンター	〒 004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1-2-29	☎ (011) 807-3003
東北			
仙台サービスセンター	〒 984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13	☎ (022) 287-0151
関東・信越			
さいたまサービスセンター	〒 331-0812	さいたま市北区宮原町1-202	☎ (048) 778-8714
千葉サービスセンター	〒 277-0863	柏市豊四季512-10-67	☎ (04) 7175-4322
横浜サービスセンター	〒 226-8525	横浜市緑区白山1-16-2	☎ (045) 939-6242
八王子サービスセンター	〒 192-8525	八王子市石川町2967-3	☎ (042) 646-6914
新潟サービスセンター	〒 950-0913	新潟市中央区鐙1-5-23	☎ (025) 245-2177
東京サービスセンター（修理持込専用窓口）	〒 135-0023	江東区平野3-2-6　木場パークビル1F 電話でのお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにて承ります。	
中部・甲州			
名古屋サービスセンター	〒 481-0041	北名古屋市九之坪鴨田121-1	☎ (0568) 24-1644
静岡サービスセンター	〒 420-0816	静岡市葵区沓谷5-61-1	☎ (054) 262-8700
金沢サービスセンター	〒 921-8062	金沢市新保本4-65-17	☎ (076) 269-4821
近畿・四国			
大阪サービスセンター	〒 532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28	☎ (06) 6390-8005
高松サービスセンター	〒 761-8057	高松市田村町205-1	☎ (087) 802-6055
中国			
広島サービスセンター	〒 730-0825	広島市中区光南3-9-17	☎ (082) 241-0023
九州			
福岡サービスセンター	〒 812-0031	福岡市博多区沖浜町11-10 サンイースト福岡3F	☎ (092) 283-6675
鹿児島サービスセンター	〒 891-0114	鹿児島市小松原1-5-17	☎ (099) 268-0030
沖縄サービスセンター	〒 901-2224	宜野湾市真志喜1-11-12 コモンズビル1F	☎ (098) 898-3631

■ サービスセンターの営業時間のご案内

受付時間　10:00～18:00（土曜、日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）
（各サービス窓口の名称、所在地、電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。）

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

■ 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

フリーダイヤル 0120-2727-87
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950　　FAX 045-450-2308
受付時間　月曜～金曜　9:30 ～ 18:00
　　　　　土曜　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30（日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）

住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

無料修理規定

１. 保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店またはケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。

２. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。

３. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

４. ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。

５. 次の場合には保証期間内でも有料になります。

① 保証書のご提示のない場合。

② 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。

③ 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。

④ 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。

⑤ お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。

⑥ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。

⑦ 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷（例えば、業務用の長時間使用、車両＜車載用製品を除く＞、船舶への搭載等）

⑧ 製造番号の改変及び、取り外した製品。

⑨ 消耗部品(例えばプレーヤーの針、回転機器のベルト、テープレコーダーのヘッド、乾電池、充電池、イヤーチップ等) の交換。

⑩ 持込修理対象品でお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

６. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

７. 保証書は、再発行しません。大切に保管してください。

- 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店または本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧の上、サービス窓口へお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは本取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

保証書

持込修理用
（日本国内専用）

品名	コンパクトハイファイ コンポーネント システム	形名	UD-NF7 UD-F5
保証対象	本体	保証期間	（お買い上げ日より） 1 年間
※お買い上げ日	年　　月　　日		
※お客様	お名前　　様		
	お住所		
	電話番号　(　　)		
※販売店	店名		
	住所		
	電話番号　(　　)		

※印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は、保証書を添えてお買い上げの販売店または、本取扱説明書の「ケンウッド全国サービス網」をご覧の上、お近くのケンウッドサービス窓口へご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

KENWOOD

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022　横浜市神奈川区守屋町3-12